

企業価値向上への取り組み 社会価値

太陽誘電の社会価値は、電子部品の提供を通じて社会課題の解決に貢献することにあります。

小型・大容量・高効率・高信頼性など顧客ニーズを満たす製品開発を通じ、

最終製品の省エネルギー化、軽薄短小化、高性能化を支え、

あらゆるデバイスがネットワークでつながる社会の実現に寄与しています。

社会価値はCSRにとどまらず、顧客価値の向上と中長期的な競争力強化を通じて経済価値にもつながる、

太陽誘電の事業成長の中核と位置付けられます。

サステナビリティ

サステナビリティに対する基本的な考え方

太陽誘電のミッションは、「おもしろ科学でより大きくより社会的に」です。創造性とイノベーションを発揮して社会に対して革新をもたらし、事業を通じた太陽誘電の持続可能な成長と、人びとの安心・安全で快適・便利な暮らし、そして持続可能な社会の実現を追求していきたいと考えています。

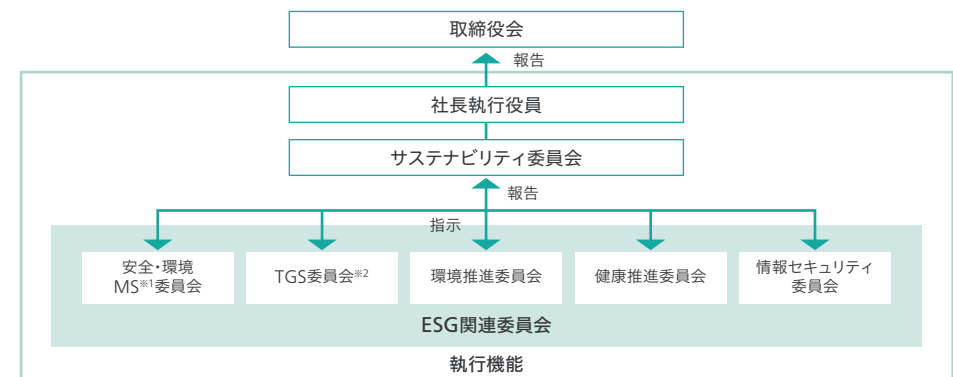
この考え方の下、当社グループは、エレクトロニクス技術の進化を支える電子部品メーカーとして、社会課題の解決に資する製品やソリューションを提供し、経済価値と社会価値の両立を図りながら、企業価値の向上を目指しています。

中期経営計画2030では、経済価値、社会価値の両輪で企業価値を高めることを通して社会のサステナブル・ウェルビーイングの実現に貢献できるよう、具体的な施策と数値目標を定め、着実に取り組みを進めてまいります。

太陽誘電は今後も、ステークホルダーの皆様と共に、より豊かで持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

サステナビリティ推進体制

社長執行役員が委員長を務め、本部長職の執行役員およびサステナビリティ担当執行役員で構成し、構成員でない取締役がオブザーバーとして出席するサステナビリティ委員会を年4回開催しています。マテリアリティの設定や課題の共有および課題解決に向けた施策に関する審議を行い、審議内容は委員長である社長執行役員より取締役会へ報告し、適切に審議しています。



※1 マネジメントシステム

※2 TGS=Taiyo Green Strategy。ステークホルダー要求に基づく化学物質に関する会議。